

令和3年8月4日掲載

熊本日日新聞読者の広場「若者コーナー」

3年 原田 美空（はらだ みく）さん

タイトル：「創作劇で無言清掃呼びかけ」

6月8日に、生徒総会が開かれました。私は、生徒会副会長としてこの総会を成功させようと準備をしてきました。今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、例年と違うところが多くありました。初めてリモートでの開催となりましたが、臨機応変に対応できたと思います。

今回は、主に中学校の課題について話し合いました。事前のアンケートで挙がっていた課題をわかりやすく伝えるために、生徒会執行部で劇を計画し、私はそのシナリオ作りを担当しました。

私が特に主張したかったのは、「無言清掃の徹底」です。なぜ無言で掃除をしなければならぬのか、わかっていない人が多かったからです。そこで、劇の中で、「見えないところまで目を向けることができる」「心を落ち着かせ掃除ができる」という理由を強調するため、黒板に書いて説明する場面を作ったり、先に悪い例の劇をするなど、無言清掃への意識が高まるようにシナリオ作りを工夫しました。

私は、今回の取り組みで、「みんなにわかりやすく伝えること」の難しさを学びました。一人一人の意見を聞き、相手に伝わるように脚本をまとめることは大変でしたが、無事総会が終わったとき、大きな達成感を味わうことができました。

これからも、中学校の課題解決に向けて、学校全体で「一步前に」前進していきたいと思っています。